

競技ごとの留意事項

1 陸上競技

- (1) よくある記入漏れ
 - ・「競技中に使用する補装具等」欄を記入すること
 - ・「競技中に使用する補装具等」で「その他」を選択している場合、内容を記載すること
 - ・「特記事項」で介助者入場希望の理由の記載すること
 - ・走幅跳の踏切板の位置（「1m」、「2m」）を記載すること
※視覚部門の走幅跳の踏切板の長さは「1m」（競技規則に規定）
- (2) 要綱等との不一致によるもの
 - ・選択された「障害区分」では出場できない「出場種目」を選択している
（例）障害区分「8 両大腿切断または、両下肢完全」→「スラローム」希望
 - ・出場種目の第2希望欄に他競技（フライングディスク、卓球等）を記入
 - ・「立幅跳」と「走幅跳」両方の申込み
 - ・「50m」と「100m」両方の申込み

2 水泳

- ・出場種目について、泳法及び「25m」or「50m」を記載すること

3 卓球(STT)

- ・STT 出場希望選手で「特記事項」欄の「試合中のボールパーソンを希望」が選択されていない

4 フライングディスク

- ・「特記事項」欄で「車いす使用（ディスタンス）」を選択しているが、「出場種目」欄は「立位」を選択している
- ・「自己記録」欄の記入はあるが、種目欄は未選択
（例）アキュラシー自己記録7投と記入 → ディスリート5 or 7の選択なし

5 ボウリング

- ・「シューズ・ボール」欄を記入すること
（例）「ボール持参」or「借用」の記載なし
シューズのサイズ、ボールの重さ記入なし

6 バスケットボール・車椅子バスケットボール

- ・ユニフォームの色（濃色・淡色）を記入すること
- ・車いすバスケットボール
⇒ 持ち点の記入なし、持ち点カード（写し）の未提出